

電気通信大学ナノトライボロジー研究ステーション(NaTRS) H26.6~H31.5
第一回 ワークショップ プログラム
共催:(社)日本表面科学会「摩擦の科学」研究部会

2014年9月29日(月)~30(火)
電気通信大学 東4号館2階241教室

9月29日(月)

- 13:00~13:10 はじめに ~ ステーション設立趣旨説明 (10分)
佐々木成朗(電気通信大学)
- 13:10~13:55 ナノカーボン・シリコンのトライボロジーと力学の研究 ~ 理論と実験の協働 (45分)
佐々木成朗(電気通信大学)
- 13:55~14:40 超潤滑・引き剥がし・エネルギー散逸 (45分)
三浦浩治(愛知教育大学)
- 14:40~15:00 コーヒーブレーク (20分)
- 15:00~15:45 MEMSとTEMを用いた単一ナノ接合のトライボロジー観測 (45分)
藤田博之(東京大学生産技術研究所)
- 15:45~16:30 AFMのFMモードへの最小自励周波数制御の適応—たわみと捻じれについて— (45分)
川勝英樹(東京大学生産技術研究所)
- 16:30~18:00 ポスターセッション (90分) 東4号館2階ロビー

9月30日(火)

- 9:00~9:45 摩擦の法則はスケールによって異なる (45分)
松川宏(青山学院大学)
- 9:45~10:30 ナノ構造の力学・電子物性(仮題) (45分)
中村淳(電気通信大学)
- 10:30~10:50 コーヒーブレーク (20分)
- 10:50~11:35 水晶マイクロバランスを利用するナノ摩擦研究 (45分)
鈴木 勝(電気通信大学)
- 11:35~11:45 おわりに (10分)
鈴木 勝(電気通信大学)